











# 板橋区の景況




これは、平成27年12月上旬に調べた区内中小企業の景気動向と、これから先の3ヵ月間（平成28年1～3月期）の予想をまとめたものです。




## 平成27年10～12月期




調査対象 製造業88社 小売業76社  
サービス業64社 建設業63社  
調査方法 面接聴取  
調査機関 (一社) 東京都信用金庫協会  
分析・作成 (株) 帝国データバンク

							
	好調 ←			普通		→ 不調	
製造業	20以上	19～10	9～0	△1～△10	△11～△20	△21～△30	△31以下
小売業	10以上	9～0	△1～△10	△11～△20	△21～△30	△31～△40	△41以下
サービス業	15以上	14～5	4～△5	△6～△15	△16～△25	△26～△35	△36以下
建設業	20以上	19～10	9～0	△1～△10	△11～△20	△21～△30	△31以下

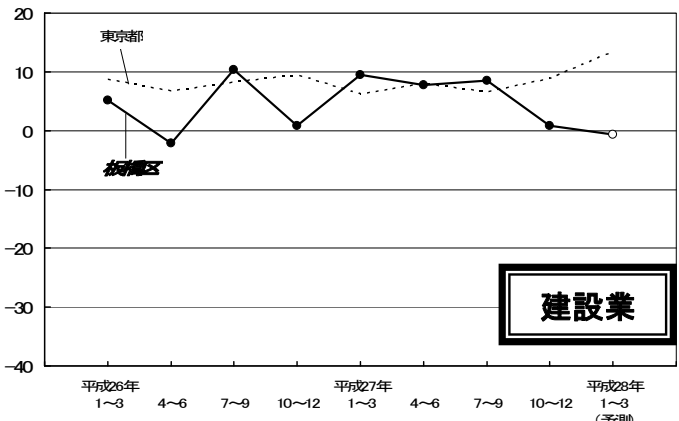
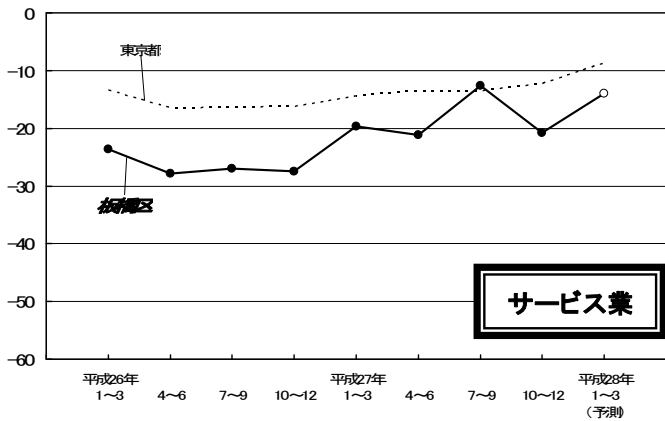
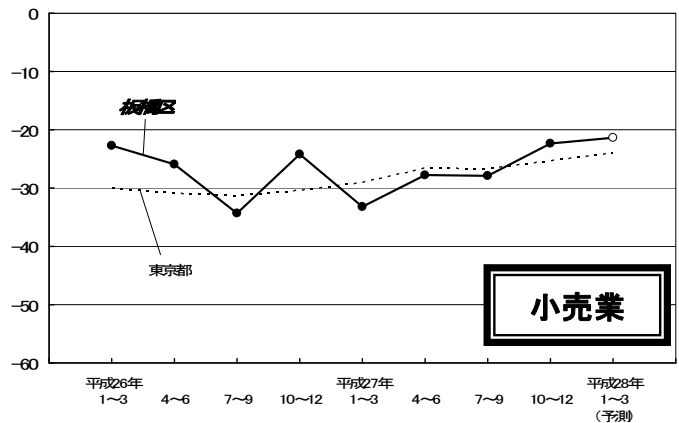
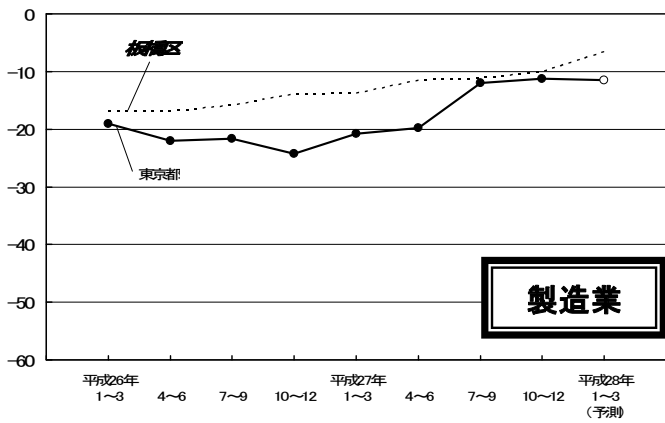
製 造 業	前期		業況は前期比0.8ポイント増の-11.2と前期並の悪化幅で推移した。売上額は3.6ポイント増の-6.2、収益は4.6ポイント増の-9.0と若干減少・減益幅が縮小、資金繰りは2.8ポイント増の-15.8とやや窮屈感が緩和した。来期の業況は0.3ポイント減の-11.5と今期同様の厳しさが続く見通し。
	今期		
	来期		

小 売 業	前期		売上額は前期より6.4ポイント増の-17.2と大きく持ち直し、収益は2.4ポイント増の-16.2と幾分減益幅が縮小したことなどから、業況は5.6ポイント増の-22.3と若干上向いた。資金繰りは3.6ポイント増の-20.0と幾分厳しさが和らいだ。来期の業況は今期と比べて0.9ポイント増の-21.4と今期同様の厳しさが続く見込み。
	今期		
	来期		

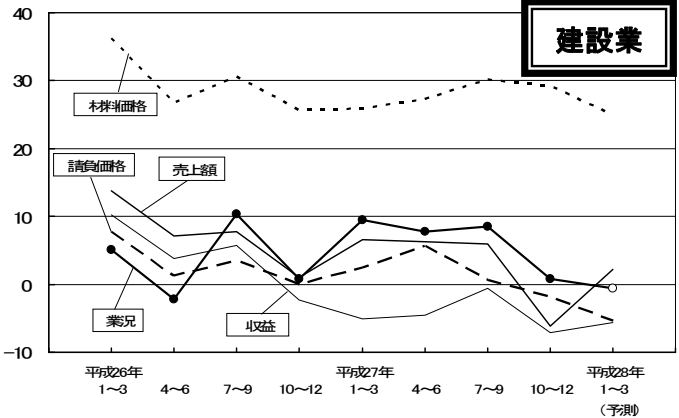
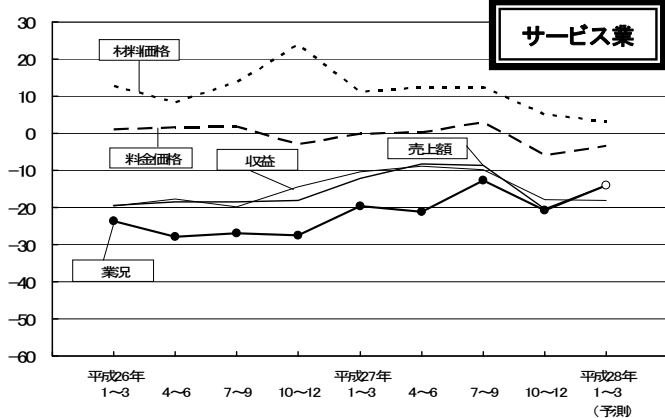
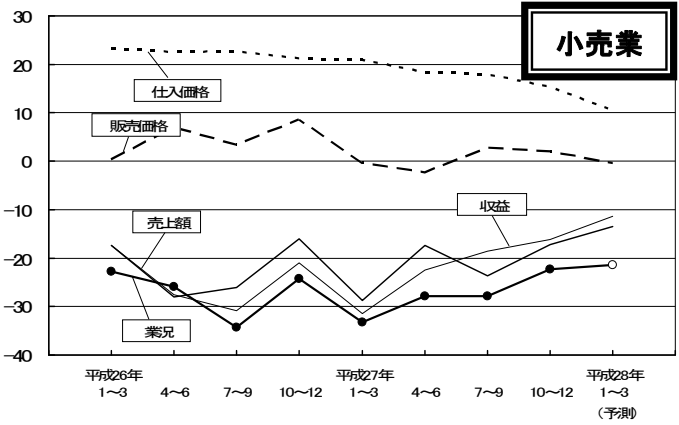
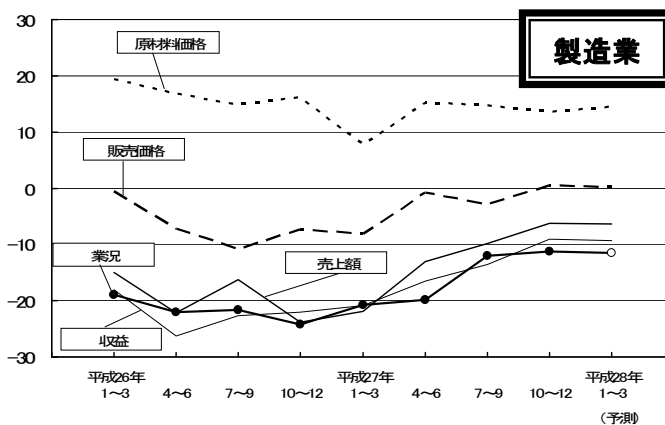
サ ー ビ ス 業	前期		売上額は前期比11.6ポイント減の-20.3、収益は8.1ポイント減の-17.9とともに大幅に減少幅が拡大し、業況は8.2ポイント減の-20.8とかなり業況感が落込んだ。資金繰りは6.1ポイント増の-14.2と大きく窮屈感が緩和された。来期の業況は今期に比べ6.8ポイント増の-14.0と大きく厳しさが和らぐ見込み。
	今期		
	来期		

建 設 業	前期		業況は前期より7.7ポイント減の0.8と大幅に悪化した。売上額は12.1ポイント減の-6.1と水面下に落込み、収益は6.5ポイント減の-7.1と大きく低迷し、資金繰りは9.0ポイント減の-17.5とかなり厳しさが増した。来期について、業況は今期より1.4ポイント減の-0.6と水面下に落ち込むと予想される。
	今期		
	来期		

## 板橋区と全都の業況の動き(実績)と来期の予測



## 業況と売上額、収益等の動き(実績)と来期の予測



## 板橋区 業種別 経営上の問題点

	製造業	小売業	サービス業	建設業
第1位	売上の停滞・減少 44 %	売上の停滞・減少 49 %	同業者間の競争の激化 48 %	売上の停滞・減少 40 %
第2位	同業者間の競争の激化 32 %	同業者間の競争の激化 40 %	売上の停滞・減少 47 %	人手不足 37 %
第3位	原材料高 16 %	大型店との競争の激化 34 %	利幅の縮小 20 %	同業者間の競争の激化 32 %
第4位	利幅の縮小 14 % 販売納入先の値下要請 14 % 工場・機械の狭小老朽化 14 %	利幅の縮小 21 % 商店街の集客力の低下 21 %	人手不足 17 %	材料価格の上昇 30 %
第5位	人手不足 10 % 大手企業との競争激化 10 %	仕先からの値上要請 11 % 商圏人口の減少 11 %	商圏人口の減少 8 %	下請の確保難 21 %

## 板橋区 業種別 重点経営施策

	製造業	小売業	サービス業	建設業
第1位	販路を広げる 60 %	経費を節減する 49 %	経費を節減する 45 %	経費を節減する 54 %
第2位	経費を節減する 51 %	品揃えを改善する 28 %	販路を広げる 38 %	販路を広げる 43 % 人材を確保する 43 %
第3位	新製品・技術を開発する 22 %	宣伝・広告を強化する 24 %	宣伝・広告を強化する 19 %	情報力を強化する 19 % 技術力を高める 19 %
第4位	情報力を強化する 18 %	売れ筋商品を取扱う 21 %	人材を確保する 14 %	労働条件を改善する 8 %
第5位	人材を確保する 9 %	商店街事業を活性化 17 %	技術力を強化する 11 %	新しい事業を始める 3 % 教育訓練を強化する 3 %

## 東京都の景況

### ＜製造業＞

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額・受注残・収益は前期並の減少が続いた。価格面では、販売価格は変動なく推移し、原材料価格は多少落ち着きを見せた。業種別に見ると、「輸送用機械」「化学工業」は前期並の良好感が続いた。「精密機械」は大きくプラスに転じ、「電気機械」はかなり明るさが見えた。「プラスチック」「食料品」は幾分持ち直した。「繊維・衣服」「皮革関連」はかなり厳しさが和らいだ。「一般機械」「印刷関連」は前期同様の厳しさが続き、「プレス・メッキ」「金属製品」「木材・家具」「ゴム製品」「紙・紙加工品」はやや低調感を強めた。「建設用金属」は大幅に業況感が落込んだ。来期の業況は水面下ながら改善するとみている。売上額・受注残・収益は回復の兆しが見えると予想している。

### ＜小売業＞

業況はわずかに厳しさが和らいだ。売上額・収益は若干改善した。価格面では、販売価格はわずかに上昇に転じ、仕入価格は前期並の上昇が続いた。業種別では、「家電・家庭用機械」「カメラ、時計・眼鏡」は水面下ながら大きく改善し、「ガソリンスタンド・燃料」「飲食料品」は多少厳しさが和らいだ。一方、「飲食店」は若干低迷し、「スポーツ用品・玩具」「医薬品・化粧品」「家具・建具・じゅう器」はかなり深刻さを増した。来期の業況は、今期同様の厳しさが続くと予想している。売上額・収益は引続き改善するとみている。

### ＜サービス業＞

業況は水面下ながらやや上向いた。売上額・収益は前期並の減少が続いた。価格面では、料金価格は変動なく推移し、材料価格はやや落ち着きを見せた。業種別に見ると、「自動車整備・駐車場」「洗濯・理容・美容」は水面下ながら多少改善し、「情報サービス・調査・広告」は大きく悪化に転じた。来期の業況は厳しさが和らぐとみている。売上額・収益はともに改善するとみている。

### ＜建設業＞

業況はやや好調感が強まった。売上額は前期同様の増加が続き、受注残・施工高は若干強含み、収益は前期同様の水準で推移した。価格面では、請負価格はわずかに上昇幅が拡大し、材料価格は前期並の上昇が続いた。業種別に見ると、「総合工事」「設備工事」は幾分上向き、「職別工事」は前期並の良好感が続いた。来期の業況はさらに好調感が強まると予想している。売上額・収益は堅調に推移し、受注残・施工高は今期同様の増加が続くとみている。

## 2016年(平成28年)の経営見通し

### 問1. 2016年の景気見通し

	非常に良い	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	非常に悪い
全体	-	0.9	6.1	46.2	35.4	10.5	0.9
業種							
製造業	-	1.1	3.4	53.4	34.1	6.8	1.1
小売業	-	-	8.0	30.7	50.7	10.7	-
サービス業	-	-	-	53.1	28.1	18.8	-
建設業	-	1.6	4.8	46.0	30.2	14.3	3.2

### 問2. 2016年の自社の業況見通し

	非常に良い	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	非常に悪い
全体	0.3	0.9	8.5	52.0	31.3	6.4	0.6
業種							
製造業	-	-	5.7	64.8	26.1	3.4	-
小売業	-	1.3	10.7	32.0	46.7	9.3	-
サービス業	-	-	1.6	51.6	35.9	10.9	-
建設業	-	1.6	14.3	46.0	27.0	7.9	3.2

### 問3. 2016年の売上額伸び率見通し

	30%以上の増加	20~29%の増加	10~19%の増加	10%未満の増加	変わらない	10%未満の減少	10~19%の減少	20~29%の減少	30%以上の減少
全体	-	0.6	4.7	12.9	58.8	17.0	4.7	0.9	0.6
業種									
製造業	-	-	5.7	15.9	60.2	15.9	1.1	1.1	-
小売業	-	-	2.7	9.3	57.3	24.0	6.7	-	-
サービス業	-	-	1.6	4.7	70.3	15.6	6.3	-	1.6
建設業	-	-	7.9	12.7	49.2	19.0	6.3	3.2	1.6

### 問4. 自社の業況が上向く転換点見通し

	すでに上向いている	6か月以内	1年後	2年後	3年後	3年超	業況改善の見通しは立たない
全体	8.8	5.6	12.0	6.5	10.9	13.8	42.5
業種							
製造業	12.5	5.7	14.8	2.3	14.8	12.5	37.5
小売業	5.4	-	12.2	6.8	8.1	13.5	54.1
サービス業	3.1	3.1	7.8	3.1	6.3	17.2	59.4
建設業	12.7	11.1	9.5	9.5	17.5	9.5	30.2

### 問5. マイナンバー制度への対応度合いと相談相手

	対応度合い				相談相手						
	十分に対応できている	対応できている	あまり対応できていない	まったく対応できていない	取引金融機関	国・自治体・行政機関等	弁護士・税理士・社労士等の専門家	システム業者	自社で対応(相談しない)	わからない	
全体	1.8	28.1	50.6	19.3	17.5	5.3	52.6	1.8	9.4	12.9	
業種											
製造業	1.1	35.2	50.0	13.6	12.5	4.5	61.4	2.3	11.4	8.0	
小売業	2.7	25.3	42.7	28.0	22.7	6.7	38.7	-	8.0	24.0	
サービス業	1.6	23.4	51.6	23.4	23.4	6.3	42.2	3.1	14.1	10.9	
建設業	1.6	25.4	50.8	22.2	15.9	4.8	54.0	1.6	7.9	14.3	

この調査についてのお問い合わせは、下記までご連絡ください。

**板橋区 産業経済部 産業振興課**

TEL:03(3579)2172 FAX:03(3579)9756